



これからの季節も花でいっぱいのおふじやま公園

～第2回ふじやま公園写真コンテスト開催！～

今年もふじやま公園は花のある公園を目指しています。夏を迎えるまでにウメ、サクラ、ボタン、シャクナゲなど魅力の花がすでに終わりました。でもまだまだお後が控えています。

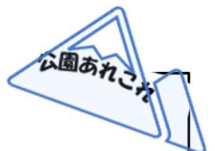
散策路を歩くだけでも写真にあるようにアマチャ、ハコネウツギ、キンシバイ…などが目白押し。また今年から農園で栽培が始まったジャガイモが、もちろん芋の出来も大いに気になるのですが、あの可憐な？花も大いに楽しみです。北海道の名所に負けない花を楽しませてくれると思います。



さらに、これからは4年目を迎え年々思わぬ変化が面白くなっている江戸変化朝顔の季節です。花はまだまだ先ですが今月中には浅い播き箱に種をまき、そこからビニールポットさらに小鉢…と何段階も植え替えを進めて、ようやく展示に値する変化朝顔を育て上げます。しかも蒔いた種が去年と同じ花を咲かせるとは限らない気難しい花。それだけに予期しない変わった花が出てくる

可能性もあるのです。

そして、そんな花たちを主役にしてもいいし、主屋や長屋門、里山…を独自に表現してもいい「ふじやま公園写真コンテスト」が、昨年に続き第2回を開催します。昨年は50点以上の応募がありました。詳細は次号で発表しますが、ぜひ今から傑作を撮りだめしておいてください。



今年の夏も猛暑なのだろうか。昨年は各地で熱中症の患者が頻発したものの、ふじやま公園でも子供と年配の方が多いので、何か対策を考えないといけないところだ。今のところ、ミストシャワーが候補の一つに上がっている。マラソン競技などで、道路の端に、海の家シャワーのように水が出ているのを見るが、普通のシャワーよりずっと水滴が小さくて霧のようなのでミストシャワーという。水で涼しくなるというより、気化熱で周囲の気温を下げるのだという。

◆竹林整備で頑張りました

今年の竹林整備(筍掘り)は4月 14 日、快晴に恵まれた天候の下、ウグイスのさえずりの声を聴きながら行われました。例年以上の3倍を超える競争率を乗り越えて、県内各地から36組、約100人が参加して慣れないスコップや筍鋤を手に急な斜面をものともせずに頑張りました。事前の調査では、例年より収穫が少ないのでは…と危ぶまれていましたが、結果は予想以上の大収穫、まさに老若男女の大奮闘でした。抽選に外れた人は、ぜひ来年こそ！



昔の道具 俵

俵は、藁(わら)の小束を細縄で編んで作った収納、保存、運搬用の包み運ぶ道具です。円筒形で両端を塞ぐことによって密閉しますが、編みが粗く通気がよいのが特徴です。用途は広く米・穀類や芋などの農産物の他に水産物、塩、木炭などにも用いられました。代表的用途は米俵で米の貯蔵・運搬に江戸時代は年貢米を納めるために用いられました。その大きさは時代・地域によって一様ではありませんでした。収納量が3斗5升、4斗、4斗5升などがありました。明治の地租改正により、全国的に統一され4斗入り(60kg)となりました。その大きさは直径約45cm、長さ約75cm、内容積約72リットルです。



昭和30年代から麻袋や紙袋が用いられるようになり、今では実用の米俵は見られなくなりました。1袋は30kg入りです。



古民家納屋にある米俵はボランティアが作ったもので大きさは通常ものより一回り小さくなっています。

なお、俵の両端に蓋として取付ける藁で編んだ円盤状の付属品は棧俵と云います。単独でクッション風の座具や、民間信仰の祭祀具としての用途もありました。

★新しい体験教室、カメラ教室が始まります

7月から、体験教室の新しい講座が始まります。名称は「カメラ教室」で、うまい写真の撮り方を教えたり、自分で撮った写真を持ち寄ってあれこれ講評しあったり…の論壇風発の教室です。講師は超ベテランの保坂順彌さん。保坂さんの撮った写真を見るだけでも楽しい教室です。詳しくは第4面を。



ふじやま手打ちそばを味わう会～うまい特製そばをぜひ～

定評あるふじやま公園の手打ちそばが6月19日(水)～23日(日)に味わえます。日頃工作棟で研さんを積んでいるそば打ち研究班が期間中の11時～13時においしいそばを提供します。各日とも先着30名、1食400円ですので、ぜひお早めに。



シャクヤク 芍薬

花の王様といわれるボタンと同じボタン科の植物で、5月～6月にかけて、ピンクや白の大輪の花をつける。原産地は中国で、日本には、平安時代に薬用として渡来してきたといわれる。

沈痛・消炎・美肌などの薬効がある万能薬で、英語でもギリシャ神話の医の神である「ペオン」を語源とした、ピオニーという名がついている。

美人を形容した“立てば芍薬 座れば牡丹…”という都都逸はあまりにも有名。公園では、昨年長屋門前の薬草園に植栽され、5月半ばころから美しく高貴な花を楽しむことができる。



端午の節句の呈茶会が大盛況でした

武者人形の前でお茶をいただく呈茶会が5月5日、古民家主屋で行われました。冷たい雨に見舞われたおひなさまの呈茶会と打って変わって好天に恵まれ、予定の人数を上回る人が訪れ大盛況でした。



『いろり辺雑記』 から (原文のまま)

3年生の時に社会科見学で来て、今、中1になり、久しぶりにこの場所へやってきました！

なんか、思い出がよみ返ってとても、なつかしかったです。

ずっと大人になっても、あってほしい場所だなと思いました♪

ありがとうございました。

(市内 10代 家族で)



令和元年6月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	1日(土)	古民家歴史部会 部会	9日(日)
農芸部会 部会	10日(月)	古文書解読勉強会	2日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	5日(水)
里山部会 作業	8日(土) 15日(土)	クリーンアップ	4日(火) 18日(火)
	23日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	26日(水)	ふじやまだより編集会議	8日(土)
子ども工作準備	適時	印刷	14日(金)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	23日(日)

ボランティア会員を募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

体験教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限 定員
初心者茶道体験教室	6月16日(日) 13時～16時	季節の和菓子とお茶で ホッとするひとときを!!	500円	6月6日(木) 10名
和布細工 (全2回)	7月1日(月)、8日(月) 13時～16時	竹の里にちなんで 「かぐや姫」を作ります	1,500円	6月15日(土) 12名
カメラ教室 (新規)	7月10日(水) 10時～11時30分	～写してみよう～ 経験者も初心者も大歓迎	無料	6月25日(火) 12名
こけ玉教室	7月11日(木) 10時～12時	夏の庶民の楽しみ つりしのぶを作る	800円	6月28日(金) 10名
押し花絵	7月18日(木) 13時～16時	アロマワックスバー 火を使わ ず安全に香りが楽しめます 玄関やリビング・トイレ等に 飾ってお楽しみください	1,500円	7月10日(水) 5名

(1)応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ

(2)応募者多数のときは抽選 (3)持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろり端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう

日 時：6月20日(木) 10時30分～11時30分

場 所：古民家主屋いろり端

定 員：15名 当日先着順 無料

★ 公園の活動仲間になりませんか

いろいろな活動をしているふじやま公園は、ボランティア会員の活動に支えられています。
現在約140名の会員が加入しておりますが、会員は自分の趣味などに合わせていろいろな分
野、部会に分かれて活動しています。「農芸部会」は大根やサツマイモなどの栽培や、花壇の手
入れをしています。「里山部会」は竹林を整備し、伐採した竹を炭に焼いたり、園路の整備を
しています。他にも工作棟、クリーンアップ、広報の各部会、適宜参加のフリーがあります。
事務所窓口へ直接でも、045-896-0590へ電話してお問合せください。

★ 歴史探訪 会員以外の方も参加できます。ご希望の方は前もって事務所へお電話下さい。

9月までの予定コースと集合地は次の通りです。スタートは9時50分です。

第138回 6月5日(水) 戸塚区 小雀散策コース JR 戸塚駅橋上改札口

第139回 7月3日(水) 中区 文明開化発祥と近代文化をたどるコース JR 関内駅

8月は休みます

第140回 9月4日(水) 西区 掃部山コース 相鉄線平沼橋駅改札口

★ ふじやま公園来園者数 4月来園者数 2,102名 元年度累計 2,102名

- ・開 館 時 間： 9時～17時
- ・入 館 料： 無 料
- ・休 館 日： 毎月第一水曜日 6月5日(水)
- ・クリーンアップ： 毎月第一、三火曜日(6月4日 18日)

本郷ふじやま公園運営委員会

〒247-0009 栄区鍛冶ヶ谷1-20

TEL：045-896-0590

FAX：045-896-0593